

# 春まるかじりツアー

4月2日(日) ~ 4月4日(火)

IN 国立曽爾青少年自然の家

	午前	午後	夜
1日目	施設に向け出発	レクリエーション	ナイトハイク
2日目	野外炊飯	野外炊飯	キャンプファイヤ
3日目	清掃・思い出工作	施設を出発・解散	

一日目： おはようございます！春まるかじりツアーがいよいよ始まります。各集合場所から尼崎に集まり、いつものキャンプであればグループ分けなどを行いますが、今回のキャンプは少し違います。グループ分けは施設到着後に行いますので、まずはバスに乗り込みました。バスの車内は、緊張感というよりも「どんなリーダーに会えるかな？」「どんなことをするのか？」とワクワク感に溢れていました。バスは順調に曽爾高原に到着しました。少し風が強かったですが、天気が良いので外で昼食をいただきます。昼食後は、いよいよリーダーとの対面です。担当のリーダーから名前を呼ばれ、グループが発表されます。そして春まるかじりツアーのプログラムがスタートです。早速、リーダーやグループのメンバー同士の仲を深めるためにレクリエーションを行います。じゃんけんをして走ったり、声を出したりしていると時間はあっという間に過ぎていきました。レクリエーションが終わる頃には皆すっかり打ち解けている様子が見られました。遊んだ後もプログラムは続いていきます。宿泊棟まで大きい荷物を運び入れ、施設の使い方やお風呂の準備、ベッドメイキングの仕方などたくさんの説明を聞きます。先ほどのレクリエーションとは打って変わり、リーダーの話真剣に聞いておられました。夕食までの時間に、各々の部屋で準備を進めます。リーダーに手助けをしてもらいながら、慣れないベッドメイキングにも一生懸命取り組まれておられました。夕食、入浴を済ませた後も、まだまだプログラムは続きます。少し暖かい格好をして、夜の曽爾高原へとナイトハイキングに出かけます。雲がかかった夜でしたが雲の合間から月を見上げることができました。都会の夜とは違い街灯がなく真っ暗な夜に強張った表情が見られましたが、自然の夜を満喫できたのではないかと思います。施設に戻り、みんなで少しだけ遊んだあとは明日のキャンプファイヤーのダンスを踊ります。明日には皆んなで踊れる様に、たくさん練習しました。宿泊棟に戻り、就寝準備を進めます。たくさんの出会いと、プログラムに疲れたのか消灯後すぐに眠られました。

二日目： 曽爾高原の朝はまだまだ冷え込みます。眠たい目をこすりながら順番に起きてこられました。洗面、着替えを済ませたら朝のつどいに出るために、つどいの広場へ向かいます。「おはようございます」の挨拶から、国旗掲揚、ラジオ体操をします。二日目のメイン活動は、野外炊事です。朝食から手作ります。朝食のメニューはキャンプ定番の“パックドック”です。具材をはさんだパンをアルミホイルで上手に包み、牛乳パックに入れて焼いたら出来上がりです。出来立てのうちにみんなでいただきます。朝ごはんを終えたら、続いて昼食作りを行います。昼食もキャンプ定番の“カレー”を作ります。【お米係】【かまど係】【野菜係】に分かれたら、早速、調理開始です。カレー作りは、どの役割も欠かせない役割です。一人一人が責任感



を持ち、取り組む様子が見られました。かまどの煙りに目を背けそうになりながらも一生懸命に鍋をかき混ぜておられました。自分達で作ったカレーはとても美味しく、残すことなく全て食べ切りました。野外炊事で最後に待ち構えている事は、片付けです。食べて終わりではありません。“使う前よりも綺麗に”をモットーに隅々まで綺麗に磨きます。施設の方のチェックを受けたグループから少しだけ休憩タイムです。朝からたくさん動いたので、体を休めて夜に向けて体力を温存します。夕食と入浴を済ませた後は、みんなお待ちかねのキャンプファイヤーです。リーダーが用意してくれたレクリエーションを楽しみます。空も真っ暗になり、炎の燃える音とみんなの音が曾爾の夜空に響き渡っていました。興奮が冷めないまま宿泊棟へ戻り、就寝準備を進めます。明日は、施設を出発する日です。就寝前にまとめられる荷物を少しでもまとめておきましょう。



三日目： おはようございます。今日は、最終日です。二日目と変わらず朝のつどいへ向かうために着替えを済ませたらつどいの広場へ向かいます。つどいの後は、朝食までの時間を使い、できる限りの清掃を進めます。朝から、施設の中を行ったり来たりと大忙しです。食堂で朝食をいただいた後は、清掃の続きを行います。三日間お世話になった部屋を、心を込めて清掃しましょう。忘れ物を確認して部屋を出発した後は、最後のプログラムへと向かいます。最後のプログラムは、焼き板工作です。板を焼き、金たわしでススを落とした後は三日間の思い出を板に描きます。昼食までの時間を目一杯使い、思い出いに描かれていました。昼食は食堂でいただきます。みんなで食べる最後のご飯です。少しずつお別れの時間が近づいてきます。昼食後、つどいの広場にて集合写真を撮影し施設へお礼を伝えます。三日間の思い出を胸にバスに乗り込み、施設を出発しました。

## <キャンプ総括>

この度は、春まるかじりツアーにご参加いただきありがとうございました。春まるかじりツアーの一番の特徴は、身近な学年の方々がJr.リーダーとして奮闘されている姿を近くで見られることだと感じております。キャンプの始まりは、楽しむことを重視しているメンバーと後半に差し掛かるにつれて、遅れているメンバーに声をかけたりとお兄さんお姉さんとして、振る舞おうと行動されている姿も見られました。Jr.リーダーの頑張る姿を見て感化され行動に移されている姿は、とてもカッコよく微笑ましくもありました。今回、春まるかじりツアーのメンバーとしてご参加いただいた皆様が、次は、【みんなのちから】に挑戦される日もそう遠くないのかもしれない。皆様の挑戦お待ちしております。

(橋本 里佳)